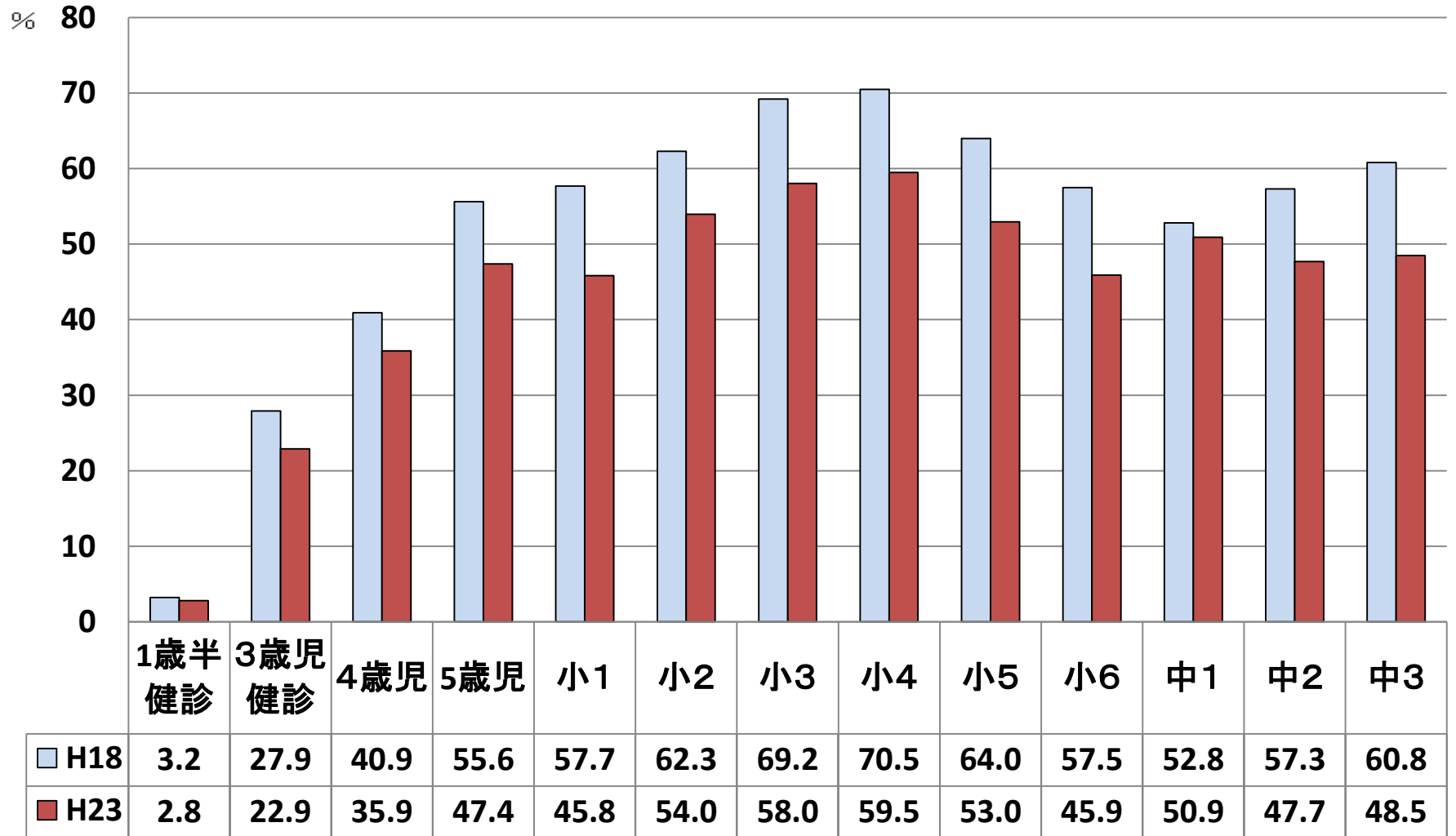
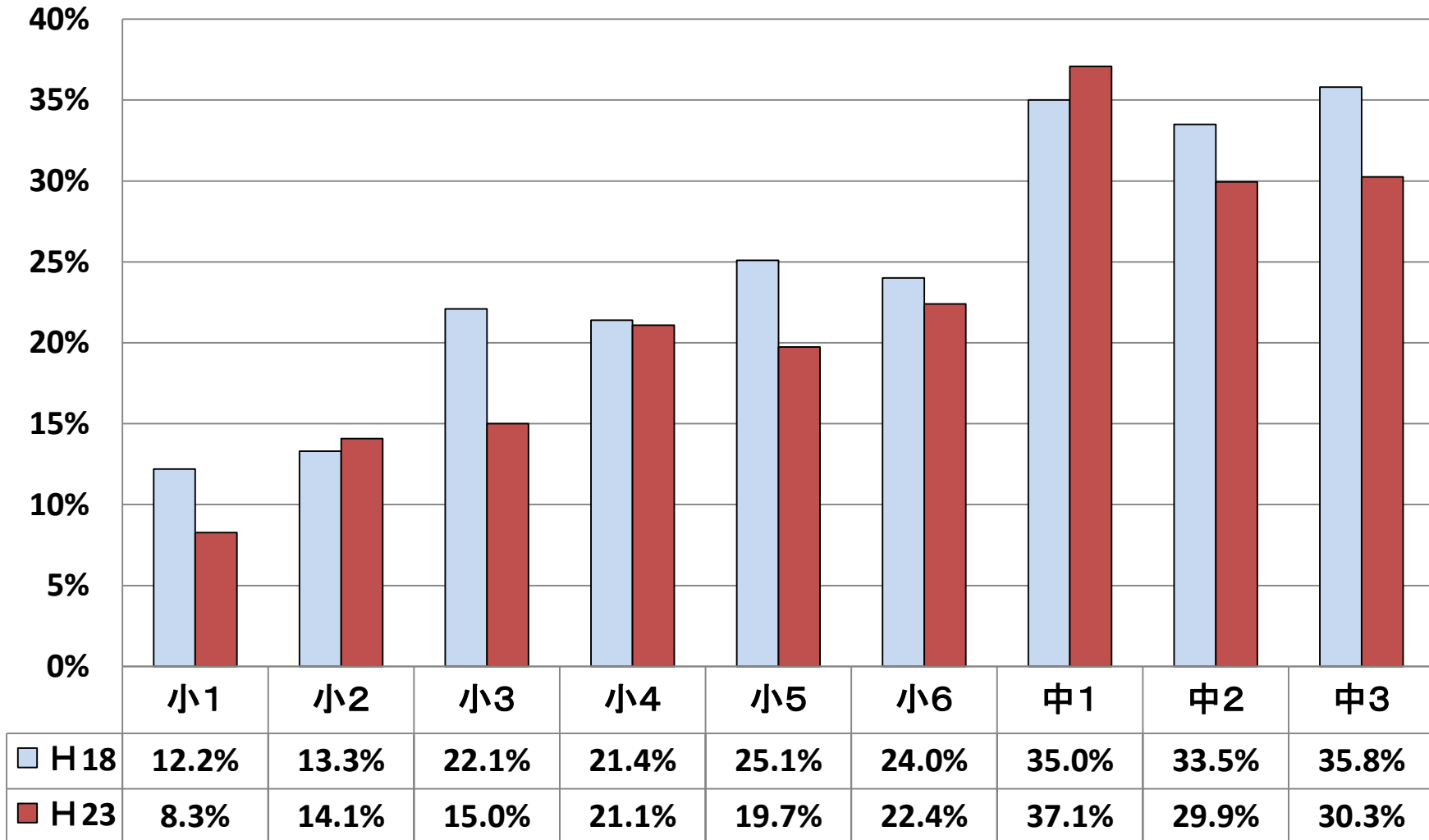


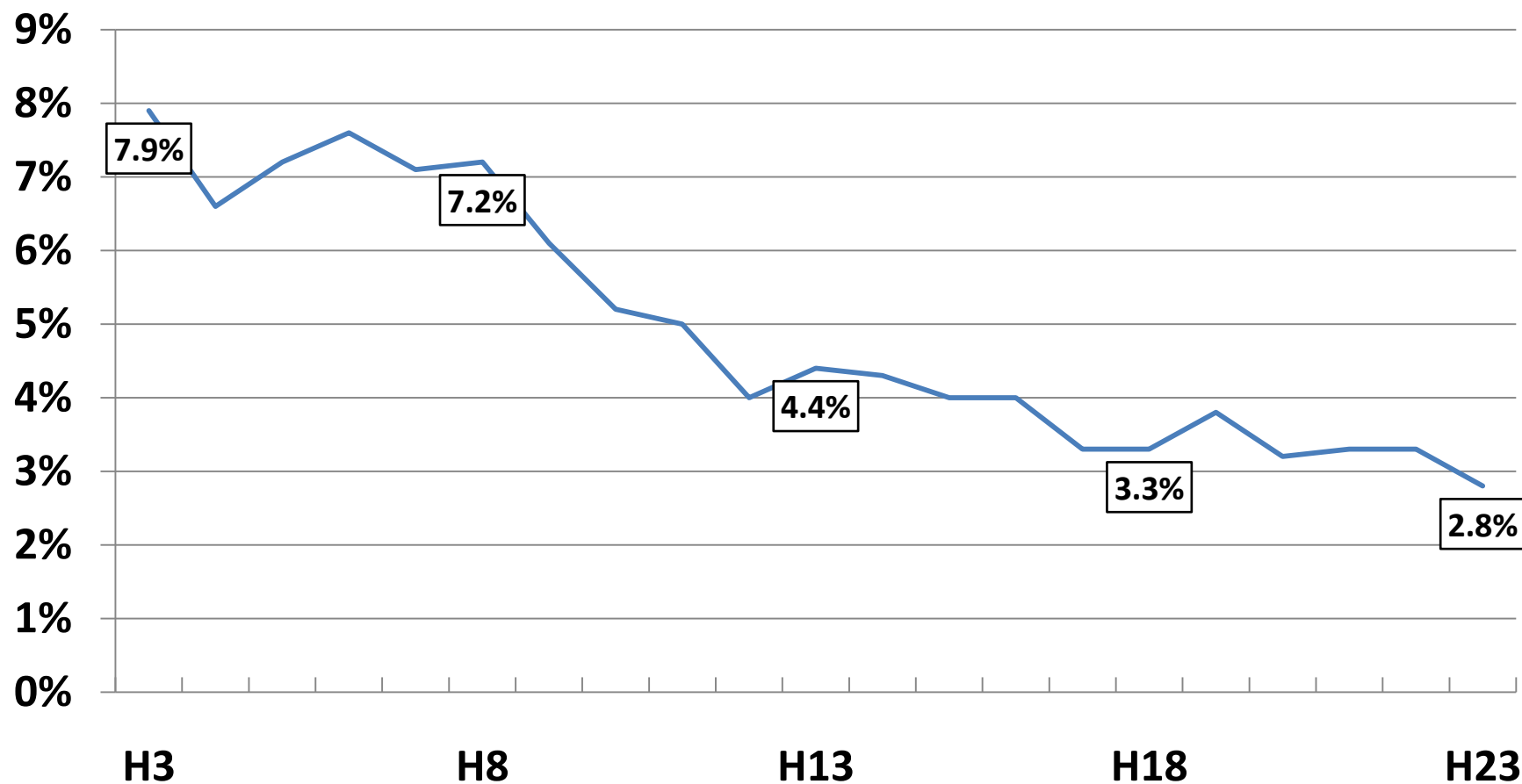
# 1 幼児期・学齡期におけるう蝕有病者率 (H18・H23年度)



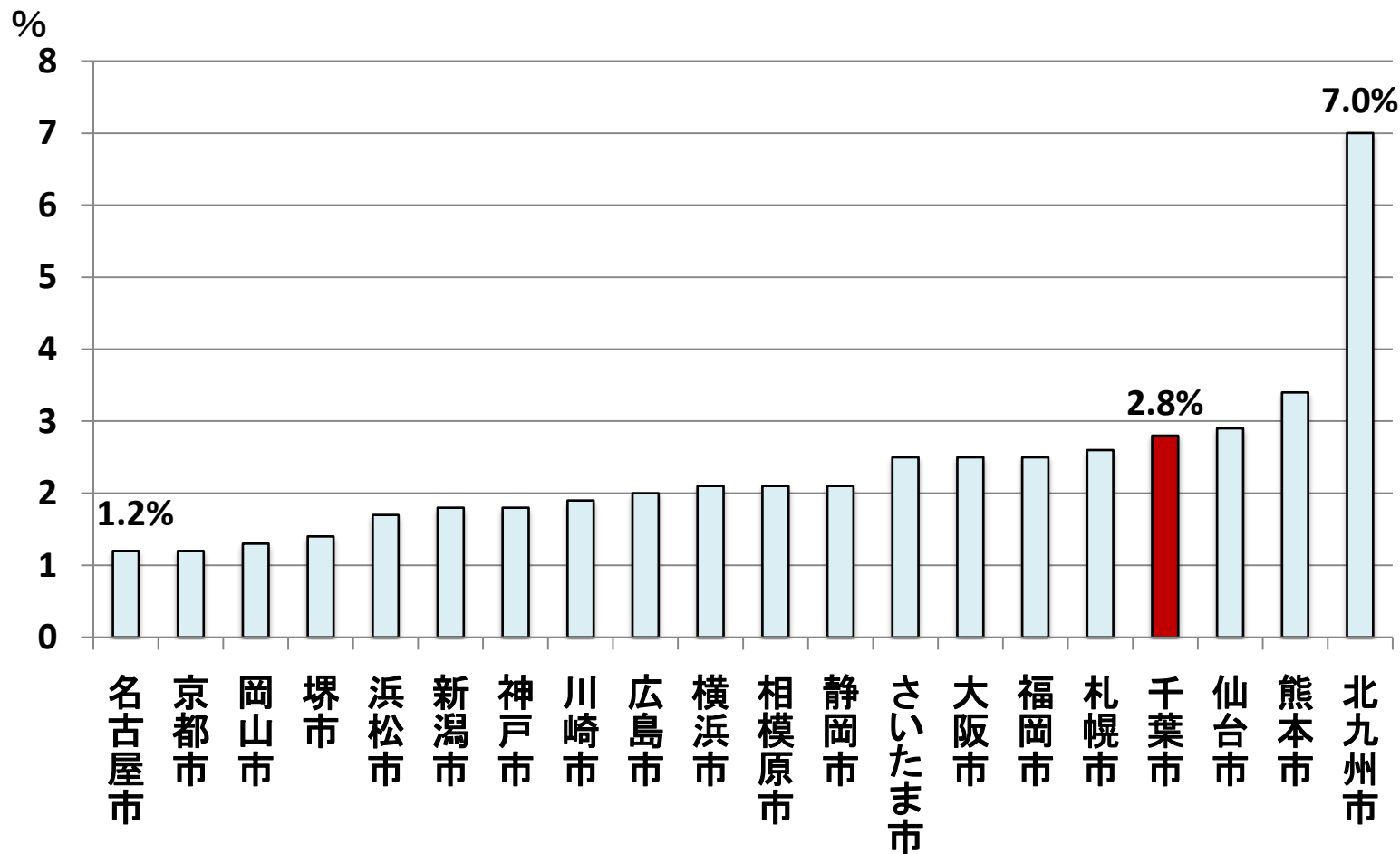
## 2 学齡期における歯肉の要観察・ 要精検者の割合（H18・H23年度）



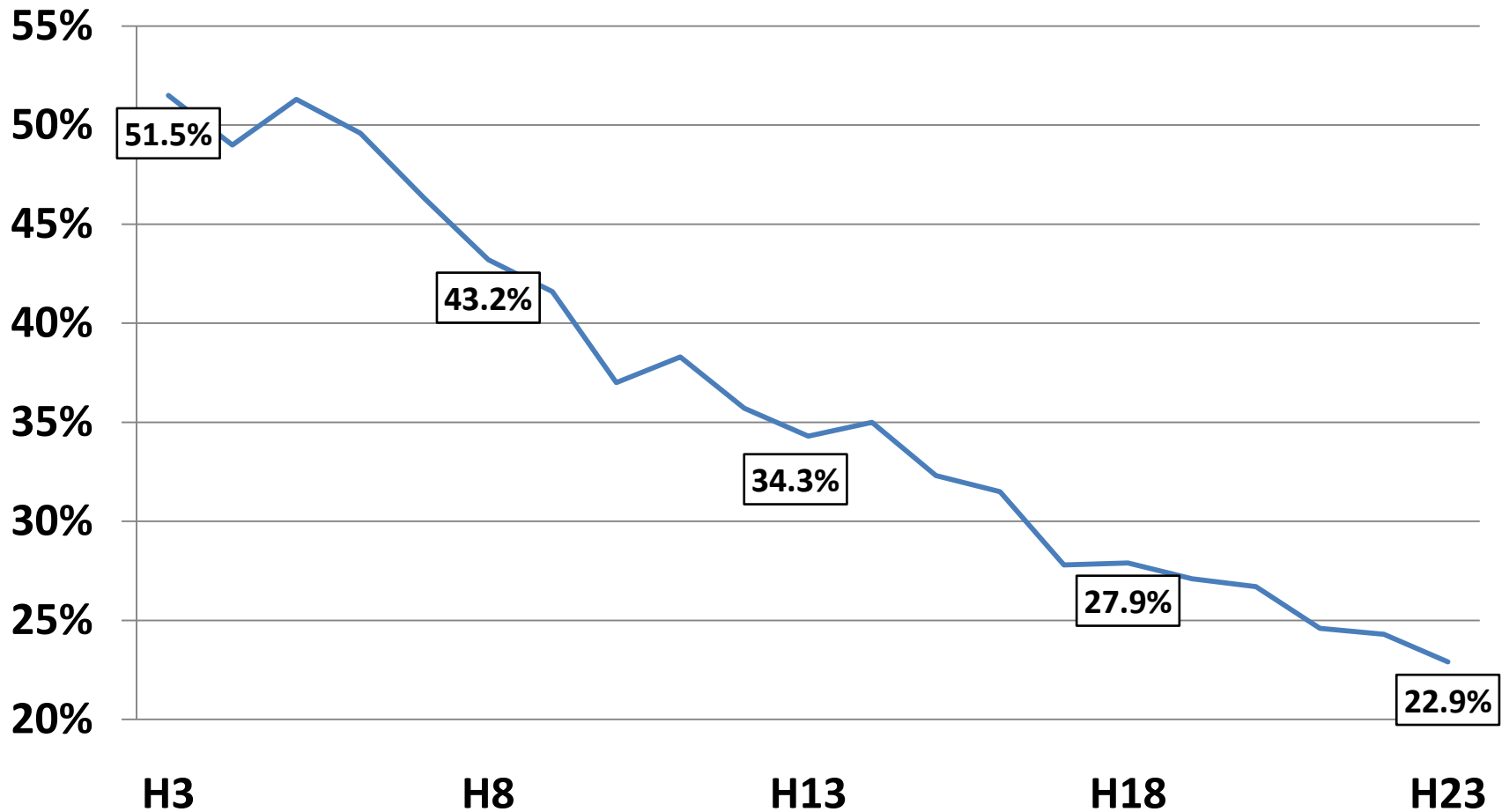
### 3 1歳6か月児健診う蝕有病者率の年次推移



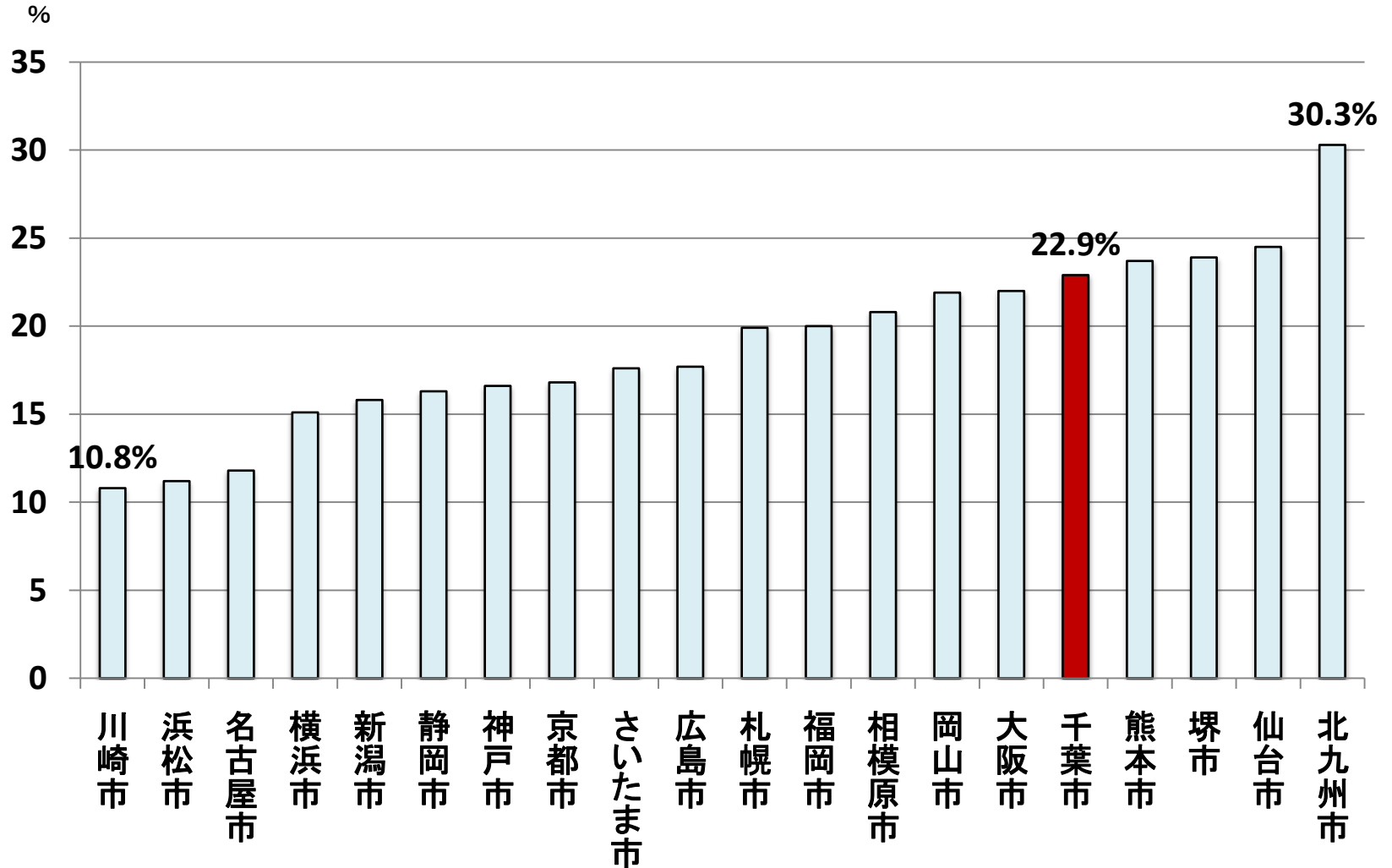
# 4 政令市における1歳6か月児健診 う蝕有病者率(H23年度)



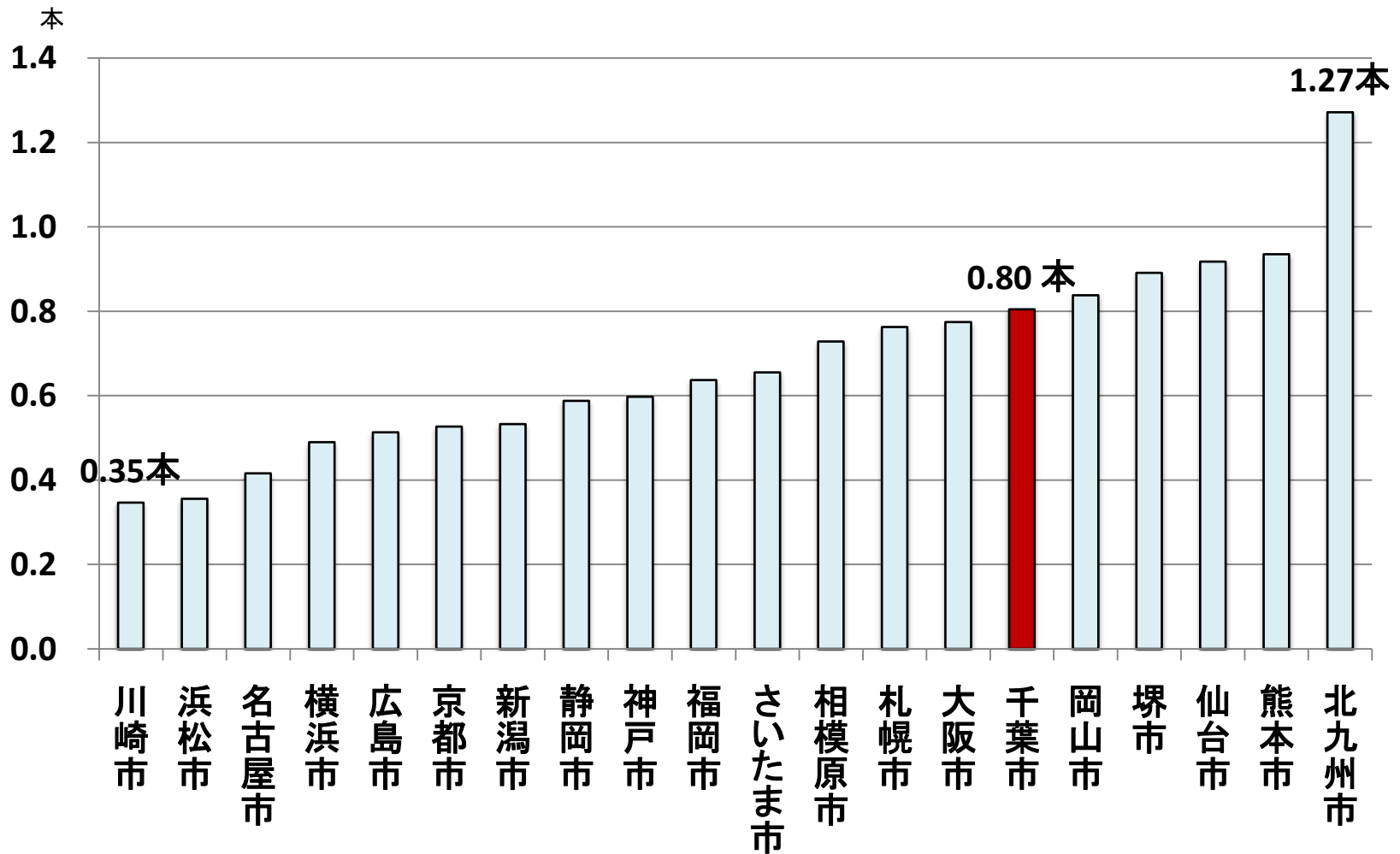
# 5 3歳児健診う蝕有病者率の年次推移



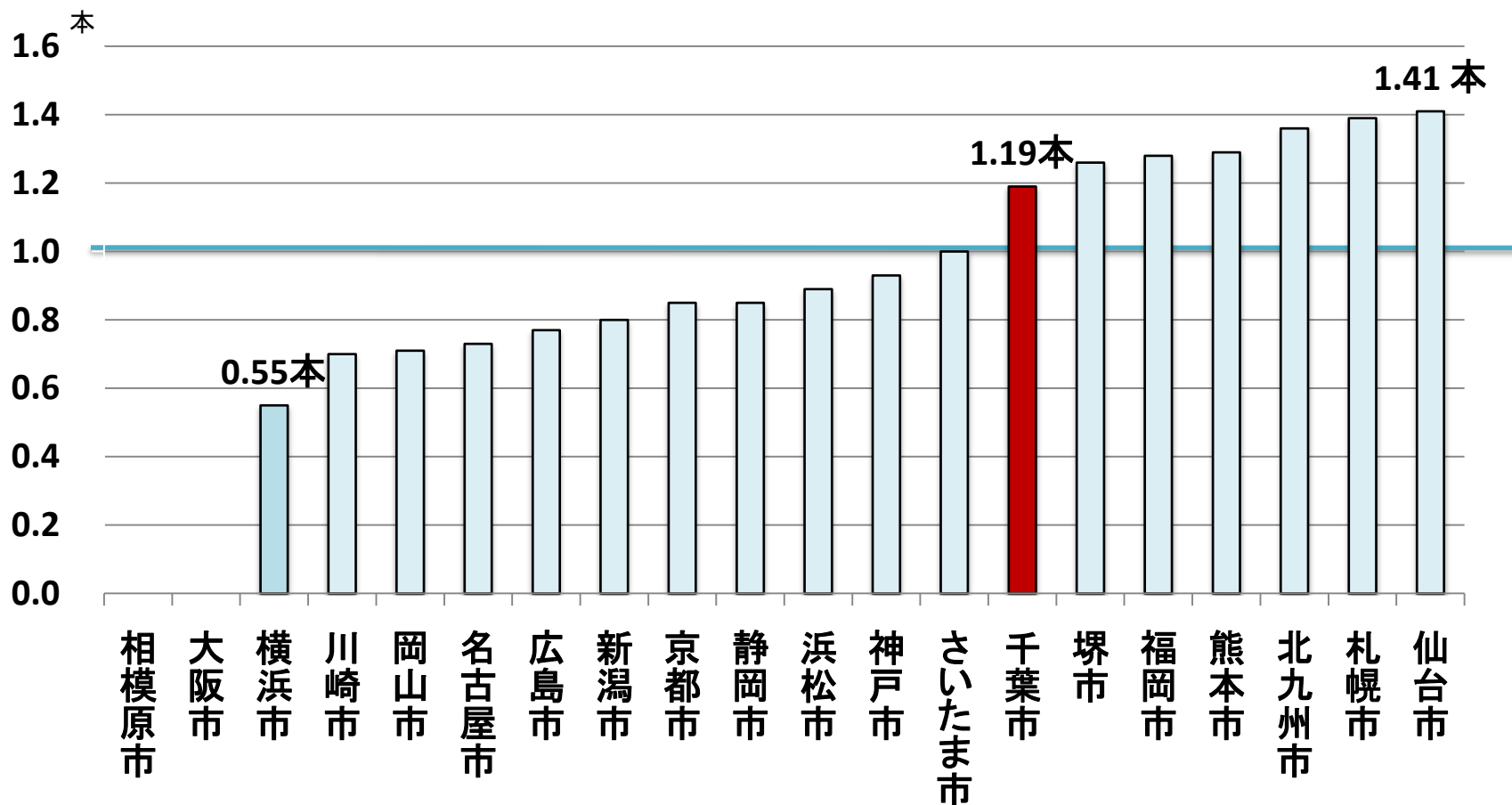
# 6 政令市における3歳児健診 う蝕有病者率(H23年度)



# 7 政令市における3歳児健診 一人あたりう歯本数（H23年度）



# 8 政令市における12歳児 一人あたりう歯本数(H23年度)



※横浜市は11歳

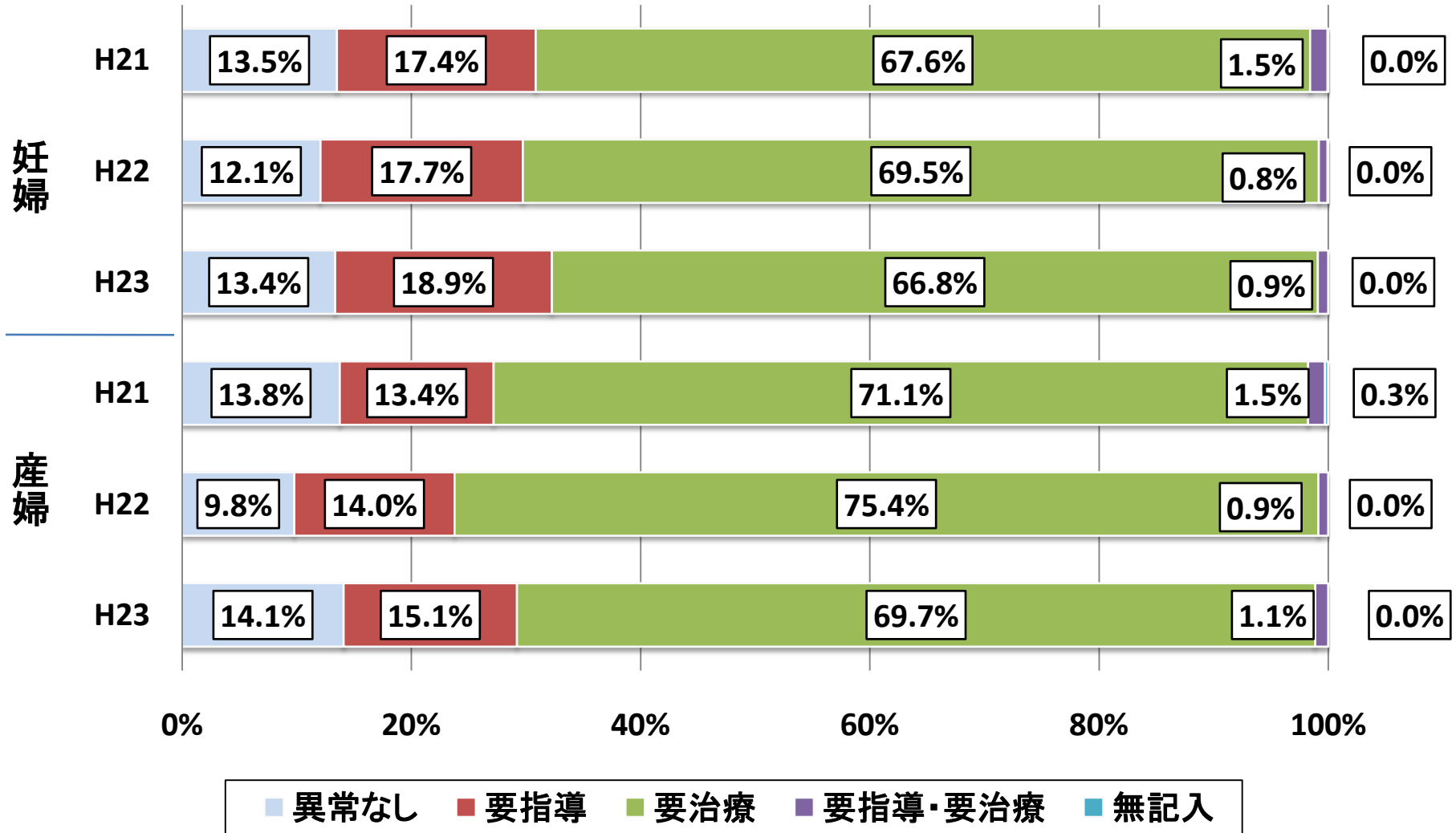


# 9 妊産婦歯科健診

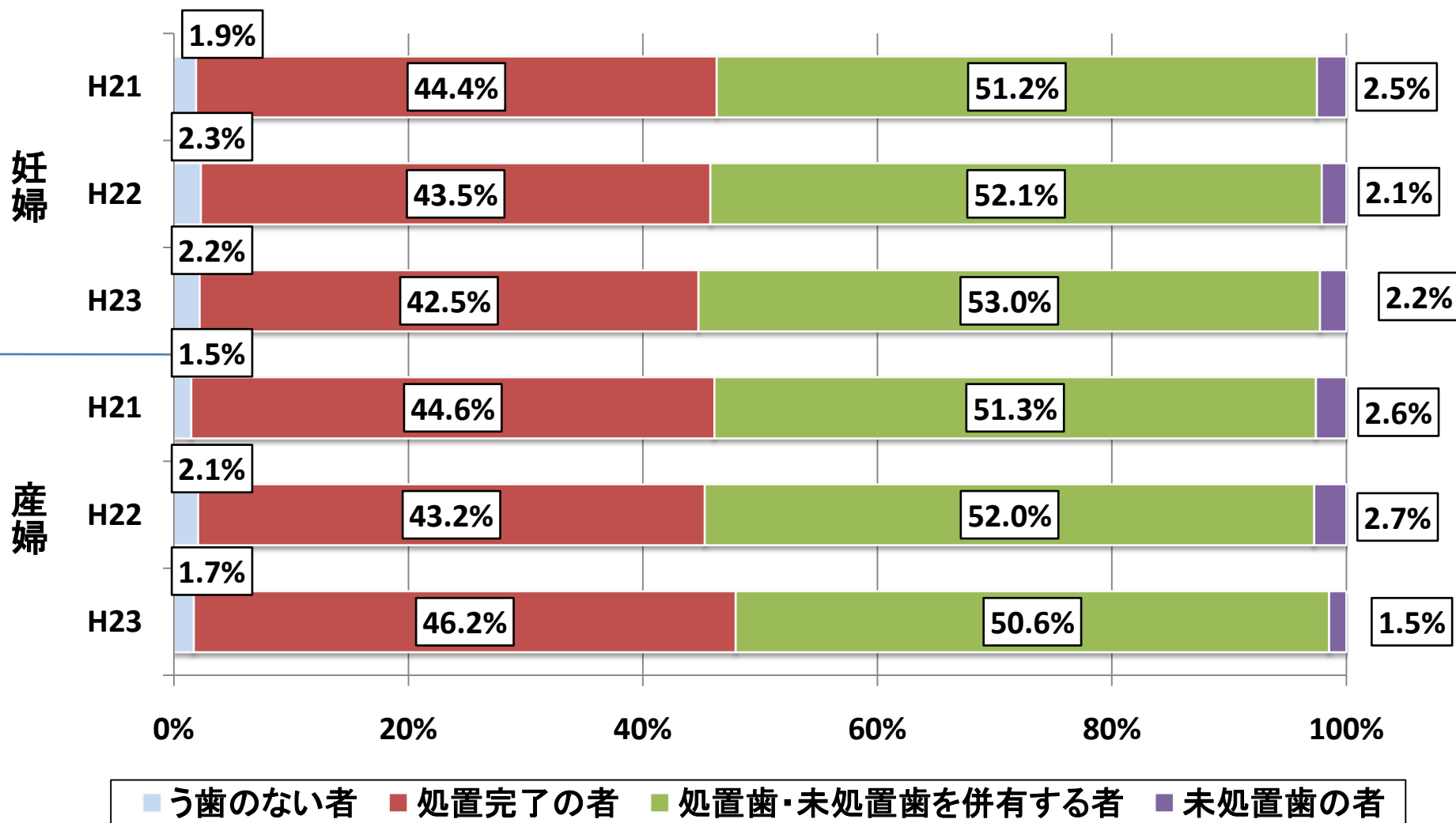
## (1) 受診状況(H21～H23年度)

	妊 婦			産 婦		
	H21	H22	H23	H21	H22	H23
対象者数 (人)	9,115	8,730	8,439	8,339	8,310	7,994
受診者数 (人)	2,363	2,469	2,322	2,238	1,645	1,688
受診率 (%)	25.9	28.3	27.5	26.8	19.8	21.1

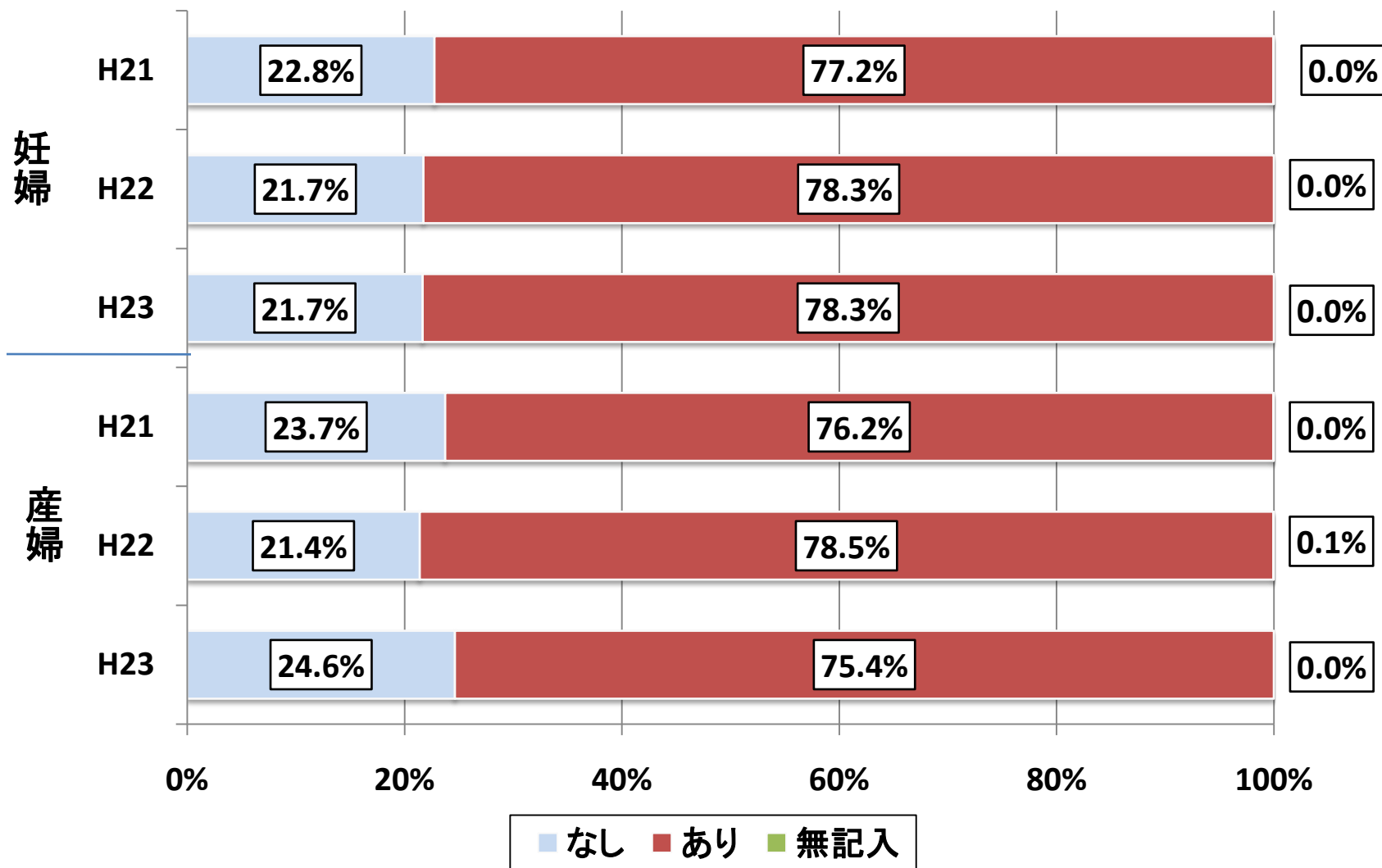
## (2) 妊産婦歯科健診の所見(H21～23)



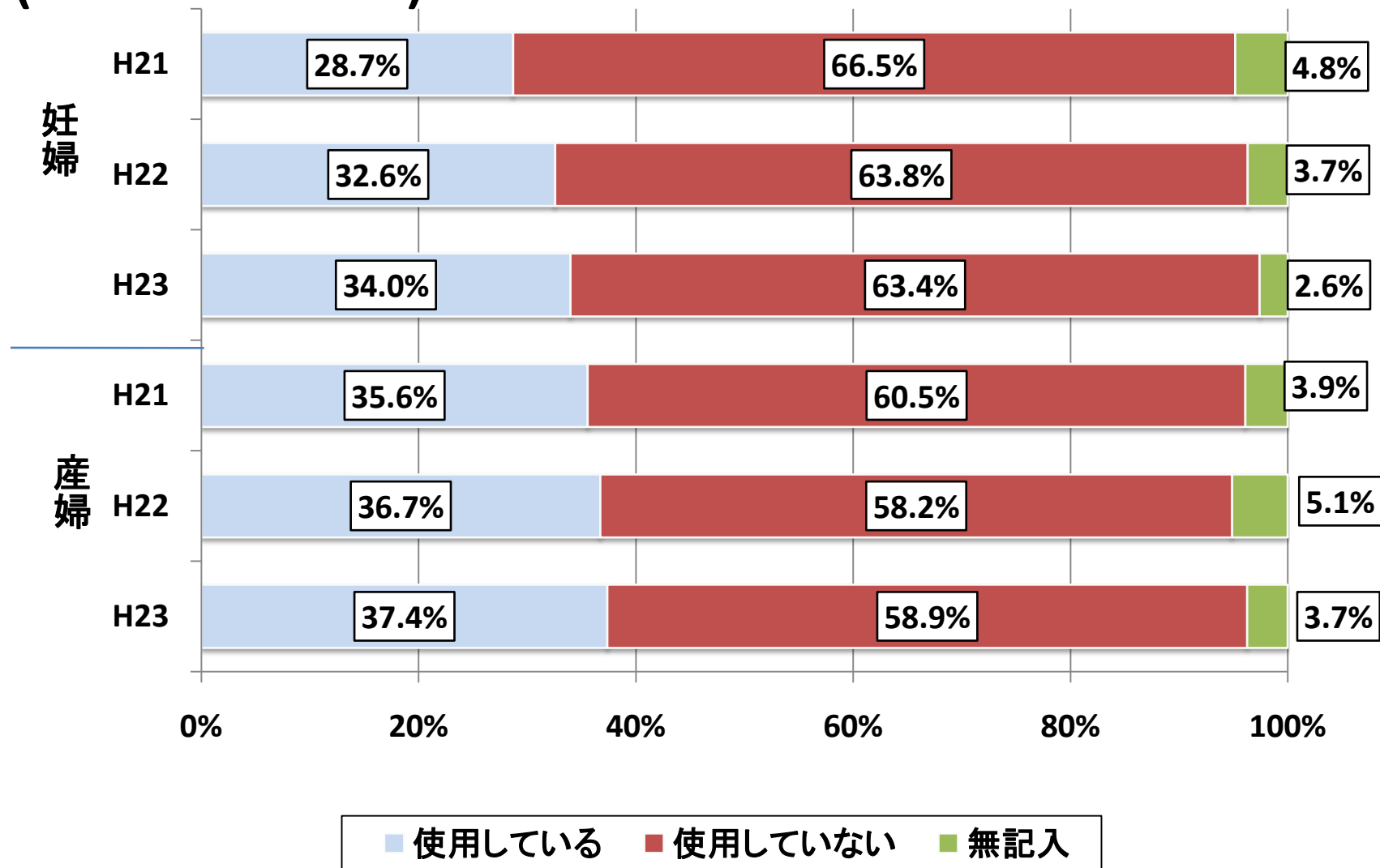
# (3) う歯の状況 (H21~23)



## (4) 歯周疾患の有無 (H21~H23)



# (5) デンタルフロス等の使用状況 (H21～H23)



# 10 歯周疾患検診 受診状況(H18~H23年度)

	H18	H19	H20	H21	H22	H23
対象者数 (人)	47,186	54,655	53,134	54,131	54,766	55,044
受診者数 (人)	5,298	5,739	4,595	4,395	2,899	3,585
受診率 (%)	11.2	10.5	8.6	8.1	5.3	6.5

# 11 口腔機能の向上

## (1) 口腔機能の向上が必要な理由

口腔機能 → かみ砕く(咀嚼) 飲み込む(嚥下) 唾液を分泌する  
言葉を発する(発音) 表情をあらわす

口腔機能の維持は、体の健康だけでなく、人や社会と活発に交流し、心身ともに自立した生活を送るために欠かせない要素です

口腔機能の向上 → 栄養改善を通じた筋力の向上  
社会交流を通じた閉じこもりやうつ予防

口腔機能の低下 → 十分な栄養がとりにくくなり、体力や免疫力の低下、感染症にかかりやすくなる

## (2) 口腔機能向上プログラム(口腔ケア)とは

### (内容)

- ① 口腔機能向上の必要性についての教育
- ② 口腔機能評価・アセスメント
- ③ 口腔清掃の自立支援  
歯や義歯、舌の手入れ方法等
- ④ 摂食・嚥下機能向上支援
  - ・ 口腔体操(健口体操)
  - ・ 唾液腺マッサージ
  - ・ はっきり言葉エクササイズ
  - ・ パタカの発音訓練
  - ・ 歌を歌う等



### (3) 口腔機能向上プログラムの効果

#### ① オーラル・ディアドコキネシス(パ・タ・カ)

- ・口唇や舌の動きの速度やリズムを評価
- ・決まった音を繰り返し、なるべく早く発音させ、その数やリズムのよさを評価
- ・10秒間測定し、1秒間に換算する

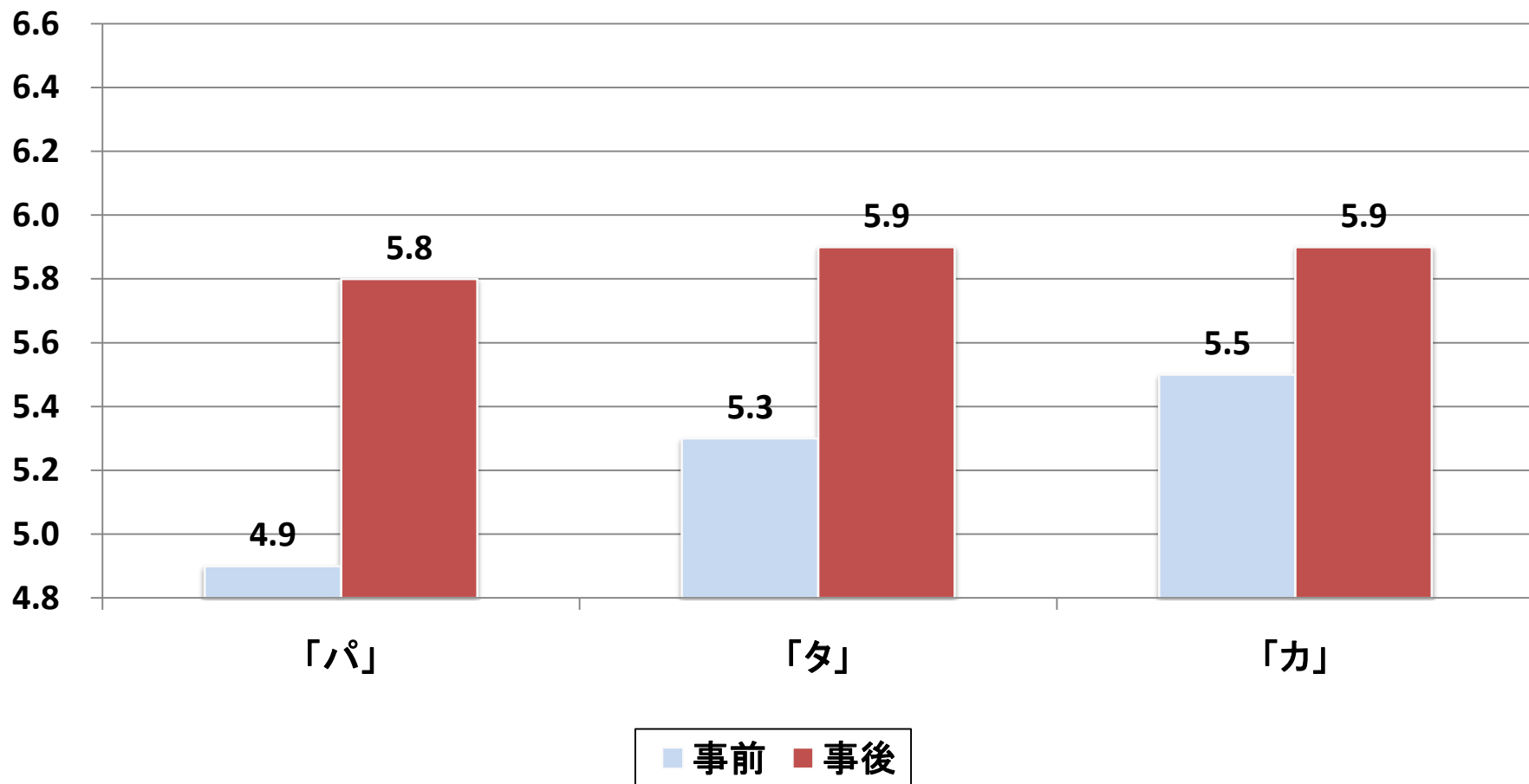
パ・・・口唇の動き

タ・・・舌の前方の動き

カ・・・舌の後方の動き

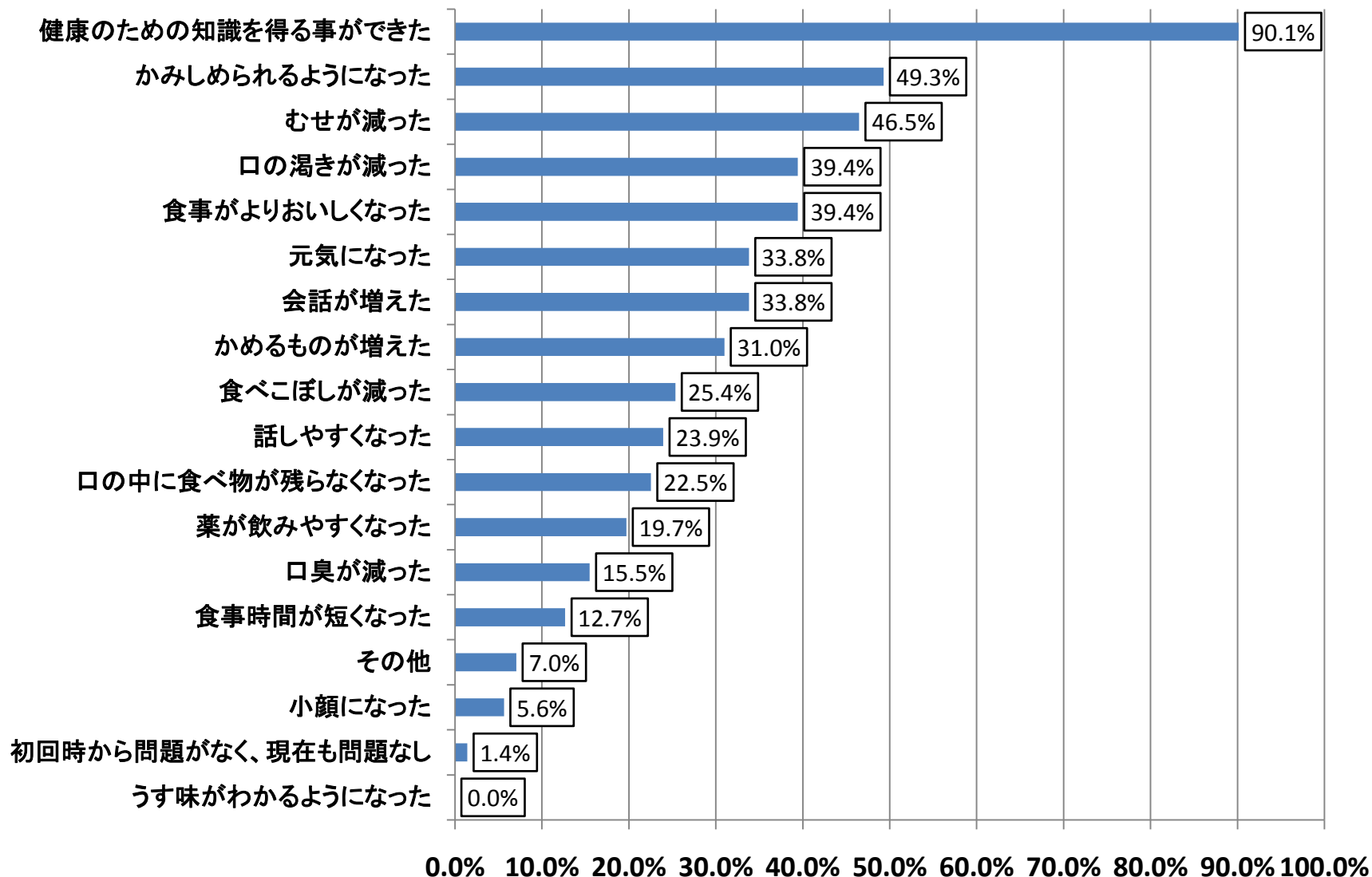
### (3) ② オーラル・ディアドコキネシス(パタカ)の 事前・事後における比較

千葉県元気アップ教室等参加者(H24年)



注)事前・事後にオーラルディアドコキネシス測定が可能であった者「パ」152人「タ」100人「カ」101人の比較

### (3) ③ 教室事後の総合評価



## (4) 口腔ケアに関する認知度

### ヘルシーカムカム2012来所者アンケート結果

